福井県教育委員会

児童生徒・保護者の皆様へ

12.6 修正

ー 新型コロナウィルス感染症 ー

学校か家庭等かにかかわらず、周囲の感染状況に不安を感じるお子様は、家庭で抗原検査(無料)ができます。

検査ができるのは

こんな時

- 周囲の感染等の状況により不安を感じている。
  （学校か家庭等かの状況は問いません。）

予め感染不安のある活動（※）の日が分かっている場合は、事前受け取りも可。
※宿泊を伴う集団活動、部活動の大会、コンクール等スポ少やコンクール、家族旅行、冠婚葬祭、習い事、友人と遊ぶ　等

こんな人に

- 児童生徒および保護者の希望があること。（申込書を提出）
- 検査を希望する児童生徒が無症状であること。
- 同居の家族に未診断の発熱等の有症状者がいないこと。

こう使います

- 学校で検査キットを受け取り、自宅等で保護者の監督のもと検査を行う。
- 動画等を参考に、正しく実施する。
  参考動画　https://dianews.roche.com/office_test.html
- 検査結果の確認は保護者が行う。

検査結果は・・・

- 保護者の方が、学校へ結果の報告を行ってください。
  ※学校に報告せずに登校させることは控えてください。

陽性の場合は・・・

- 検査日を0日とし7日間療養してください。(無症状の場合)

※食糧支援等、療養中の支援が必要な場合は、陽性登録をお願いします。
※療養中に発熱等の症状が出た場合は、かかりつけ医等の医療機関または新型コロナ総合相談センター(0570-051-280)に相談をしてください。

新型コロナウイルス抗原定性検査の手順

ロシュ・ダイアグノスティックス(株)　SARS-CoV-2 ラピッド抗原テスト

検査の手順の動画をこちらでご覧いただけます。読み込めない場合は下記URLに直接アクセスしてください。

https://dianews.roche.com/antigen_at_pharma.html

検査手順　下記の手順をよく読み、正しくご使用ください

1 検査キットの内容確認

以下の内容物が揃っていることを確認してください。

◎内容物

①テストデバイス
②綿棒
③抽出用バッファーチューブ
④ろ過フィルター
⑤ビニール　　袋)

2 検査準備

綿棒を袋から取り出します。

袋から取り出す際に、綿棒の先には絶対に手を触れないよう注意してください。

3 検体採取(必ず、鼻腔検体を採取してください)

鼻の中から検体を採取します。

鼻腔ぬぐい液採取

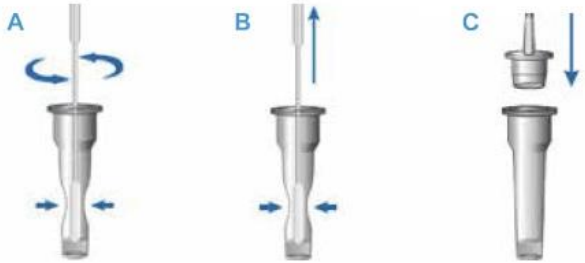
① キット付属の綿棒を鼻腔入り口から2cm程度、粘膜部分をぬぐうようにしてゆっくり挿入します。
② 挿入後、綿棒を5回程度ゆっくり回転させます。
③ 挿入している部位で5秒程度静置し、綿球を十分湿らせた後、先端が他の部位に触れないようにそっと引き抜きます。
④ 採取した綿棒を所定の容器へ入れます。

※採取の際にくしゃみが出る可能性がありますので、周囲の飛び散りに注意してください。
※多量の出血や過度の鼻汁の付着は避けてください。

4 試料調製

採取した検体を抽出します。

A. 抽出用バッファーチューブの蓋シールを開け、3の綿棒を入れて10回以上もみほぐします。
B. 検体を絞りだすように、チューブから綿棒を引き抜きます。
C. チューブにろ過フィルターをしっかり差し込みます。



5 検体滴下

テストデバイスを袋から取り出し、検体滴下孔へチューブから検体をゆっくり3滴垂らします。

※真上から滴下してください。
※検体量不足にならないよう、ゆっくり3滴垂らしてください。

テストデバイスは水平を保ったまま、
15分間お待ちください。

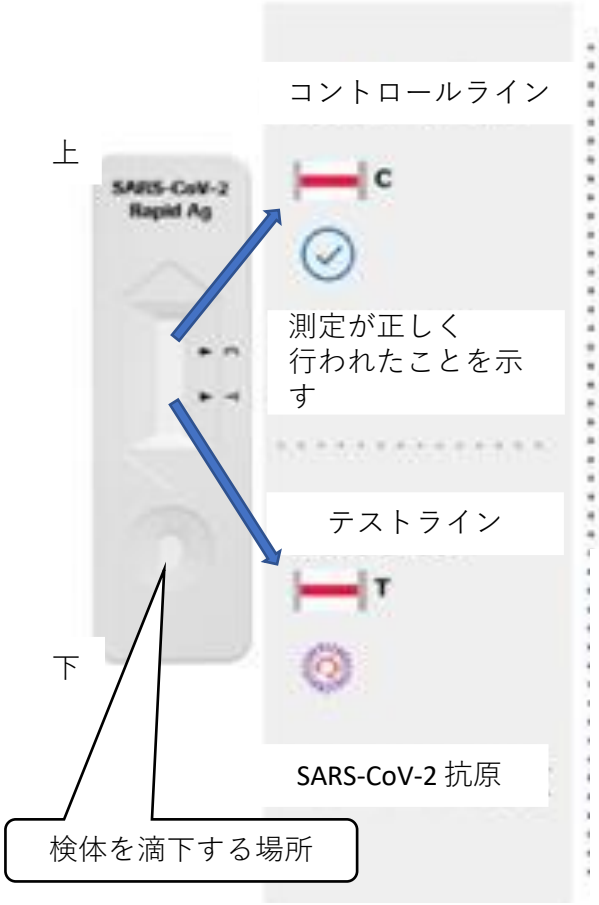
15分 検査判定

5の約15分後に検査結果が判明します。

検査結果の見方は、
裏面を参照してください。

滴下後30分以上たつと、時間の経過により結果がかわる場合がありますが、結果はあくまで結果判定時のものになりますのでご注意ください。

検査結果の判定方法

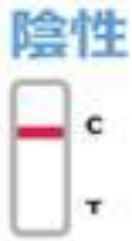


コントロールライン　あり
テストライン　あり

SARS-CoV-2 抗原が陽性であり、感染性を持っていることを示します。

※ただし、この時点では感染者として確定したわけではありません。お早めに医療機関を受診してください。

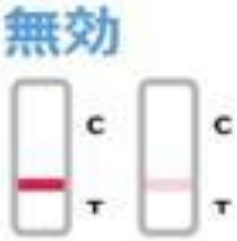
コントロールライン　あり
テストライン　なし



SARS-CoV-2 抗原は検出されませんでした。

※検査結果が陰性の場合でも、感染の可能性がゼロではありません。症状が出た場合は、速やかに医療機関を受診してください。

コントロールライン　なし



コントロールラインが出てこない場合、測定は無効です。

※判定は、検体の滴下後、15分~30分の範囲内で行ってください。30分を経過すると、結果が変わることがあります。

使用した抗原検査キットを捨てるときの注意点

ビニール袋を二重にして、しっかりと封をし、4日間経過後に、燃えるごみ（可燃ごみ）として出してください。

様式１

学校名	
検査予定日	年　　月　　日

検査申込書（兼同意書）

1	検査目的 （該当に✓を記入）	□ ① 学校内で感染していないかと不安を感じているため、以下に同意し検査を申し込みます。				
2	同意事項 （同意後✓を記入） ※一つでも同意いただけない項目がある場合キットのお渡しはできません。	□　検査は、必ず保護者が監督し行います。 □　検査結果は、必ず保護者が確認します。 □　検査結果は、必ず保護者が、在籍する学校へ報告します。 □　検査結果の報告がない場合、児童生徒の登校は許可できません。 □　検査結果が陽性であった場合は、医療機関もしくは受診・相談センターに相談します。 □　陰性の場合でも、「体調の変化に気を付ける。」「黙食」「お話はマスク」等の基本的な感染症対策を続けます。 □　本申込書は福井県教育委員会から求めがあった場合には、同委員会に提出されることがあります。 □　上記項目につき、虚偽がないことを証します。				
3	確認事項 （確認後✓を記入） ※✓がない場合、キットのお渡しはできません。	□　申込書は、児童生徒一人につき１枚記入しました。 □　申込書は、保護者が記入しました。 □　検査を希望する児童生徒は、無症状です。 （有症状の場合は、医療機関もしくは受診・相談センターに相談をお願いします。） □　同居の家族に、未診断の発熱等の有症状者がいません。 （※有症状者がいる場合は、登校を控えていただくようお願いします。）				
4	これまでに、学校の検査を利用した回数	回				
5	学　　年		クラス		出席番号	
	児童生徒氏名					
	保護者氏名					
	電話番号	□□□□□□□□□□□				

以下、学校が記入します

【確認欄】

受付日	受付者	結果報告日	報告確認者	検査結果 （〇をつける）
				陰性(－) 陽性(+)